

平成 30 年度

全国私立中学高等学校

# 全国私学教育研究集会鹿児島大会

実施案内

## 新時代に向けたさらなる私学の躍進



会 期 平成30年10月25日（木）・26日（金）の2日間

会 場 城山ホテル鹿児島（鹿児島県鹿児島市）  
※旧城山観光ホテル

主催 一般財団法人日本私学教育研究所  
実施 九州地区私立中学高等学校協議会／鹿児島県私立中学高等学校協会  
後援 鹿児島県／鹿児島市／日本私立中学高等学校連合会



# も く じ

ご案内	1
大会役員等一覧	2
実施概要	4
全体集会	6
記念講演	7
鹿児島県私立学校活動紹介	8
部会のご案内	9
1 私学経営部会	10
2 教育課程部会	12
3 法人管理事務運営部会	14
4 進路指導部会	16
5 生徒指導部会	18
6 国際教育部会	20
運営委員・専門委員・客員研究員一覧	22
会場のご案内	24
参加（大会・教育懇談会）申込みと参加費の納入について	26
宿泊の申込みについてのご案内	27
参加申込書	
教育懇談会および宿泊申込書	

※本実施案内中の中学校と高等学校の併設校の学校名の表記につきましては、  
「〔学校名〕 中学高等学校」として掲載しておりますのでご了承下さい。



## ご 案 内

平成 30 年度の「全国私学教育研究集会鹿児島大会」は、『新時代に向けたさらなる私学の躍進』を研究目標に、10 月 25 日(木)・26 日(金)の 2 日間、鹿児島市の城山ホテル鹿児島（旧城山観光ホテル）を会場として開催いたします。

1 日目の全体集会では、記念講演として、歴史家・作家として御活躍中の加来耕三先生をお迎えし、「幕末を彩った薩摩の偉人たち」と題して御講演をいただきます。先生の著書には薩摩藩士西郷隆盛に関係するものもあり、大変興味深いお話が聞けるのではないかと期待をしているところです。また、日本私立中学高等学校連合会と一般財団法人日本私学教育研究所より「教育政策と私学情勢について」と題して中央情勢報告及び今後の私学教育への取り組み等をお届けすることとなっています。

2 日目は、私立学校の運営及び教育の柱となる 6 つの部会でそれぞれ現状に即したテーマを設定しました。

私どもの私立学校は、歴史や伝統は違いますが、独自の「建学の精神」を教育の中枢に据え、信念をもって、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。そのためには「徳育・知育・体育」の三つの育みを重視しながら、公教育の一翼を担っていることへの信頼と社会からの期待に応えるために、健全な教育を行い、その教育が未来永劫に輝き続けていくことこそが重要なことであると思慮いたします。

九州では 8 年ぶり、鹿児島では初めての開催となるこの機会に全国から一人でも多くの皆様においでいただき、忌憚のない活発な議論とともに、今後につながる私学人同士の交流の輪が広がり、これまで以上に有意義で実りあるものになることを期待申し上げます。

開催地鹿児島県は、南北の距離が 600km にも及び、その中に桜島や霧島連山、そして世界遺産の屋久島や南へ連なる島々があり、自然・文化・観光などの面において、豊富な資源を有しています。特に桜島は鹿児島県民の誇りであり、研究集会の会場でもある城山ホテル鹿児島から桜島と市街地を臨む風景はまさに一級品です。

その中で、鹿児島の「おいしい食」と「すばらしい自然」、そして、150 年前の明治維新で活躍した西郷隆盛・大久保利通・小松帯刀等を輩出した「深い歴史」と NHK 大河ドラマ「西郷（せご）どん」を重ね合わせながら、この地を御堪能いただきますよう御案内申し上げます。

平成 30 年 5 月

全国私学教育研究集会鹿児島大会

実行委員長 新 田 光之助

(九州地区私立中学高等学校協議会 会長)

実施県会長 川 島 英 和

副実行委員長  
(鹿児島県私立中学高等学校協会 会長)

# 大会役員等一覽 (順不同)

## 1. 大会役員

吉 田 晋	一般財団法人日本私学教育研究所 富士見丘中学高等学校	理事長 理事長・校長
平 方 邦 行	一般財団法人日本私学教育研究所 工学院大学附属中学高等学校	副理事長 校長
山 中 幸 平	一般財団法人日本私学教育研究所 学 校 法 人 山 中 学 園	副理事長 理事長
中 川 武 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 蒲 田 女 子 高 等 学 校	理事・所長 顧問
長 塚 篤 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 順 天 中 学 高 等 学 校	理事・全国集会総括責任者 校長
鈴 木 康 之	一般財団法人日本私学教育研究所 水 戸 女 子 高 等 学 校	理事・全国集会副総括責任者 理事長・校長

## 2. 実行委員

委員長 新 田 光之助	九州地区私立中学高等学校協議会 福 岡 県 私 学 協 会 筑 陽 学 園 中 学 高 等 学 校	会長 会長 理事長・高校長
副委員長 川 島 英 和	鹿児島県私立中学高等学校協会 学 校 法 人 川 島 学 園	会長 理事長
篠 塚 周 城	佐賀県私立中学高等学校協会 学 校 法 人 佐 賀 龍 谷 学 園	会長 理事長
小 田 信 彦	長崎県私立中学高等学校協会 学 校 法 人 青 雲 学 園	会長 理事長
上 田 祐 規	熊本県私立中学高等学校協会 学 校 法 人 鎮 西 学 園	会長 理事長・学園長
小 山 康 直	大分県私立中学高等学校協会 大 分 中 学 高 等 学 校	会長 理事長・校長
添 田 昌 邦	宮崎県私立中学高等学校協会 学 校 法 人 日 南 学 園	会長 理事長
諸見里 明	沖縄県私立中学高等学校協会 昭 和 薬 科 大 学 附 属 中 学 高 等 学 校	会長 校長
前 田 均	全国私学教育研究集会鹿児島大会運営 鹿 屋 中 央 高 等 学 校	総括委員長 理事長・校長
中 川 武 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 蒲 田 女 子 高 等 学 校	理事・所長 顧問
長 塚 篤 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 順 天 中 学 高 等 学 校	理事・全国集会総括責任者 校長
鈴 木 康 之	一般財団法人日本私学教育研究所 水 戸 女 子 高 等 学 校	理事・全国集会副総括責任者 理事長・校長

### 3. 運営総括委員

委員長 前田 均	鹿屋中央高等学校	理事長・校長
副委員長 池田 由實	池田中学高等学校	理事長・校長
原田 賢幸	学校法人原田学園	理事長
徳丸 喜代志	鹿児島高等学校	校長
正村 幸雄	学校法人鹿児島学園	理事長
時任 保彦	樟南高等学校	理事長・校長
中釜 一喜	鹿児島実業高等学校	校長
宮元 一頼	鹿児島育英館中学高等学校	校長

## 実施概要

- 1 研究目標 新時代に向けたさらなる私学の躍進
- 2 会 期 平成30年10月25日(木)・26日(金)の2日間
- 3 会 場 [城山ホテル鹿児島](#)
- 4 募集人員 600名
- 5 基本日程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
						40	05		30		30
10月25日 (木)				受付	開 会 式	全 体 会				教 育 懇 談 会	
						※	報 告	記 念 講 演			
10月26日 (金)	部 会			昼 食	部 会			閉 会 式	※は鹿児島県私立学校 活動紹介		

(注) 部会日程につきましては、部会によっては、若干異なる場合がございます。  
詳細は各部会実施概要をご覧ください。

## 6 全体会

私立学校活動紹介 「新体操演技」

鹿児島実業高等学校 新体操部

報 告 「教育政策と私学情勢について」

日本私立中学高等学校連合会 会 長 吉 田 晋

一般財団法人日本私学教育研究所 所 長 中 川 武 夫

記念講演 「幕末を彩った薩摩の偉人たち」

歴史家・作家 加 来 耕 三

## 7 部 会

### 1 私学経営部会

(募集人員 160名)

未来を生きる子どもたちのための私学経営

### 2 教育課程部会

(募集人員 120名)

変化する時代に対応した私学教育の創造

### 3 法人管理事務運営部会

(募集人員 80名)

新時代に向けた人材育成～法人管理事務運営組織の活性化～

### 4 進路指導部会

(募集人員 80名)

進路実現に向けて一人一人が自ら伸びる進路指導の実践

### 5 生徒指導部会

(募集人員 80名)

多様化する教育環境に即した生徒指導

### 6 国際教育部会

(募集人員 80名)

「Think Globally, Act Locally」を目指して

8 参加費 15,000円 (宿泊費・教育懇談会費は含みません。)

9 参加申込 本案内の26ページを参照いただき、10月5日(金)までに参加申込みをお願いします。

10 問 合 先 一般財団法人日本私学教育研究所  
「全国私学教育研究集会鹿児島大会」担当  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷 UNビル6階  
TEL 03 (3222) 1621 FAX 03 (3222) 1683  
ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

#### ●傷害保険について

本大会期間中の参加者等の傷害保険には、加入いたしませんのでご承知おき下さい。

#### 教育懇談会

日時：平成30年10月25日(木) 全体集会終了後

会場：城山ホテル鹿児島 2階 クリスタルガーデン

参加費 8,000円

※参加をご希望の方は、26ページ「参加(大会・教育懇談会)申込みと参加費の納入について」をご覧ください。

# 全体集会

1 日 時 平成 30 年 10 月 25 日(木) 13 時 00 分～17 時 00 分

2 会 場 城山ホテル鹿児島 4階 エメラルド

3 開 会 式 13 時 00 分～13 時 30 分

- (1) 開会のことば
- (2) 主催者挨拶
- (3) 実行委員長挨拶
- (4) 来賓祝辞
- (5) 次期開催地区代表挨拶
- (6) 閉式のことば

4 全 体 会 13 時 40 分～17 時 00 分

鹿児島県私立学校活動紹介

「新体操演技」

鹿児島実業高等学校 新体操部

報 告 「教育政策と私学情勢について」

日本私立中学高等学校連合会 会 長 吉 田 晋

一般財団法人日本私学教育研究所 所 長 中 川 武 夫

記念講演 「幕末を彩った薩摩の偉人たち」

歴史家・作家 加 来 耕 三

※私立学校活動紹介及び記念講演の録画・録音・写真撮影は禁止とさせていただきますのでご了承下さい。

## 「幕末を彩った薩摩の偉人たち」



加 来 耕 三 <かく こうぞう>

歴史家・作家

### プロフィール

奈良大学文学部史学科卒業。奈良大学文学部研究員。  
現在、大学・企業の講師をつとめながら、歴史家・作家として著作活動を行っている。

『歴史研究』編集委員。内外情勢調査会講師。地方行財政調査会講師。中小企業大学校講師。政経懇話会講師。

テレビ・ラジオの番組監修・出演などの依頼も多く、「日本城見聞録」（BS 朝日）、「英雄たちの選択」（NHKBS プレミアム）や『加来耕三の「歴史あれこれ」』（全国 AM ラジオ局 10 局で放送）などに出演中。また、数多くの著書を出版しており、鹿児島に纏わる著書も多く、鹿児島とのゆかりも深い。

明治維新 150 年の節目である 2018 年の NHK 大河ドラマとして、鹿児島の偉人「西郷隆盛」を扱った「西郷（せご）どん」が放映中で、鹿児島や西郷隆盛が注目される中、大河ドラマと関わりの深い講演が期待される。

### 最近の代表的著作 ※新刊(☆)

- ☆『日本史は「嫉妬」でほぼ説明がつく』（方丈社・2017）
- ☆『失敗と成功の日本史 人生の成功に必要な 60 の史実』（滋慶出版/つちや書店・2017）
- ☆『謀略！ 大坂城 なぜ、難攻不落の巨城が敗れたのか』（さくら舎・2017）
- 『図説「生きる力」は日本史に学べ』（青春出版社・青春文庫・2016）
- 『真田と「忍者」(しのび)』（講談社・講談社+α 文庫・2016）
- 『刀の日本史』（講談社・講談社現代新書・2016）
- 『三国志最強の男 曹操の人望力』（すばる舎・2016）
- 『歴史に学ぶ自己再生の理論』（論創社・2016）

### 鹿児島に纏わる著作

- 『天璋院篤姫と大奥の女たちの謎 徹底検証』（講談社文庫・2007）
- 『薩摩の七傑』（共著・高城書房・2000）
- 『西郷隆盛と薩摩士道』（高城書房・1997）
- 『不敗の宰相 大久保利通』（講談社・+α 文庫・1994）
- 『西郷隆盛 幕末・明治の風雲』（監修・世界文化社・1990）
- 『日本人は何を失ったのか：西郷隆盛が遺したこと』（講談社・1990）

# 鹿児島県私立学校活動紹介



学校法人川島学園 **鹿児島実業高等学校**

## 設置学科（共学）

文理科・普通科・総合学科

## 建学の精神 校訓：不屈不撓

本校は、『国家の繁栄と国民の福利は、殖産興業によるべし』との信念のもとに、産業立国の担い手として、誠実にして、忍耐強い産業人の育成を目標に、大正5年10月19日、故川島隼彦によって創立され、平成27年度に創立100周年を迎えた。

この建学の精神を実現するために、校訓『不屈不撓』と教育方針「誠実一貫」「静心無言」は創立以来伝承されている。

## 教育方針

「誠実にして、忍耐強い産業人の育成」という建学の精神を目標に、知育・徳育・体育の均衡ある全人教育を通じて生徒の個性と能力を伸ばし、国家社会の平和と進歩に貢献し得る人材の育成に努める。



## 新体操部

鹿児島実業高等学校新体操部は昭和58年に創部され、今年度で35周年を迎えました。

主な活動実績としましては、男子は、個人競技で全国大会において総合優勝を4回達成し、団体競技でも全国大会で4位入賞や6位入賞、九州大会優勝を成し遂げています。今年度も個人種目で九州大会優勝やインターハイ出場を果たしました。県高校総体におきましては、団体競技は33年連続、個人競技では29年連続31回の優勝を果たしております。また、女子は、平成8年に創設され、県高校総体において、今年度で団体競技は13年連続13回、個人競技では2年連続8回の優勝を果たし、九州大会、インターハイへ連続出場いたしました。

それに加え、新体操の正式な種目ではありませんが、部員全員による長縄を使った演技も本校独自のアレンジで行っております。

このように様々な演技を行っておりますが、その中でも、男子の団体演技はコミカルな動きやアニメソング、アイドルソングなどを取り入れ、他にはない唯一無二のものとなっております。その特徴的な演技が話題



となり、ユーチューブでの配信や各種テレビ出演なども果たしました。

このような活動により、部員数も増え、大会以外にも、県内外で行われる様々な行事やイベントに招待していただき、演技を披露しています。これからも、ご覧いただいた皆様が笑顔になっていただけるように信念を持って取り組んでいきたいと考えております。

全国私学教育研究集会鹿児島大会では、長縄と団体の演技をご披露する予定です。

## 部会のご案内

### 1 私学経営部会

未来を生きる子どもたちのための私学経営

### 2 教育課程部会

変化する時代に対応した私学教育の創造

### 3 法人管理事務運営部会

新時代に向けた人材育成～法人管理事務運営組織の活性化～

### 4 進路指導部会

進路実現に向けて一人一人が自ら伸びる進路指導の実践

### 5 生徒指導部会

多様化する教育環境に即した生徒指導

### 6 国際教育部会

「Think Globally, Act Locally」を目指して

各部会の日程、内容等については次ページ以降に掲載しています。  
参加ご希望の部会を申込書記入欄にご記入の上、お申し込み下さい。  
なお、募集定員に達しましたら締め切りとなる場合がありますので、予め  
ご了承下さい。

# 1 私学経営部会

「AIの進展」、「急速なグローバル化」など、現在とは大きく異なる未来社会で生きていくこととなる子どもたちには、「何ができるようになるか」というコンピテンシーベースの資質・能力の育成が、次期学習指導要領で求められてきている。

これまで私立学校は、建学の精神に基づき、時代の変化を見極めて独自の特色ある教育を展開してきた。主体的で多様な教育が、ますます社会に必要とされる中で、授業料の実質無償化の流れと連動して、私学経営の新たな展開が期待されている。

明治維新から150年目を迎える今年、多くの偉人を輩出した鹿児島で開催される当部会では、私学経営者、各界の有識者など知見に優れた講師らによる講演とパネル・ディスカッションを行う。

人間教育を原点として私立学校が果たしてきた役割と教育の歴史・伝統をふりかえった上で、未来を見据えて、子どもたちの可能性をどのように実現していくのかを共に考え、未来を生きる子どもたちのための教育と、私学経営の課題や展望を探る機会としたい。

- 1 研究目標 未来を生きる子どもたちのための私学経営
- 2 募集人員 160名
- 3 日程

時間	9	10	11	12	13	14	15	16
月日	15	35						45
10月26日 (金)	開 会 式	講演Ⅰ	講演Ⅱ	昼食	パネル・ディスカッション			閉 会 式

## 4 内 容

### 講演Ⅰ

演 題 「公教育における私学の役割」

講 師 兵庫県播磨高等学校 理事長・校長 摺河 祐彦

### 講演Ⅱ

演 題 「未来を生きる力とは何か」

講 師 国立研究開発法人  
産業技術総合研究所 イノベーション  
臨海副都心センター コーディネータ 三宅 正人

### パネル・ディスカッション

テーマ 「未来を生きる力とは何か」

パネリスト

学校法人津曲学園 理事長 津曲 貞利  
鹿児島国際大学 学 長  
日本ガス株式会社 代表取締役社長

公立大学法人  
福岡女子大学国際文理学部 准 教 授 和 栗 百 恵

鹿児島ユナイテッドFC 代表取締役 徳 重 剛  
公認会計士・税理士

コーディネーター

学校法人三重高等学校 理 事 長 梅 村 光 久

5 講師・パネリスト・コーディネーター（順不同）

摺 河 祐 彦（兵庫県播磨高等学校 理事長・校長）

三 宅 正 人（国立研究開発法人産業技術総合研究所臨海副都心  
センター イノベーションコーディネータ）

平成 2 年入所。生物学的光エネルギー変換研究に従事。平成 11 年～平成 13 年ヒューマンフロンティアサイエンス財団フェロー（米国スクリプス研究所）、平成 15 年フランス・ルイパスツール大学客員教授、平成 16 年(株)サイトパスファインダー創業（取締役 CSO 就任）、平成 22 年 細胞情報工学連携研究体長、平成 23 年イノベーション推進本部連携主幹、平成 24 年～平成 26 年イノベーション推進企画部 総括企画主幹、平成 26 年 4 月より現職。専門分野はライフテクノロジー全般、生物工学全般、分子生物学、システム生物学。工学博士（シアノバクテリアによる生分解性プラスチックの生産に関する研究）。

津 曲 貞 利（学校法人津曲学園 理事長／鹿児島国際大学 学長  
／日本ガス株式会社 代表取締役）

鹿児島市出身。昭和 55 年早稲田大学卒業。東京ガス(株)を経て、昭和 59 年に日本ガス(株)入社。平成 20 年 6 月代表取締役社長就任。平成 21 年 4 月学校法人津曲学園理事長就任。平成 25 年 4 月鹿児島国際大学学長就任。この他、鹿児島経済同友会副代表幹事、鹿児島商工会議所副会頭を務める。※鹿児島相互信用金庫 HP より

和 栗 百 恵（公立大学法人福岡女子大学国際文理学部 准教授）

中央大学総合政策学部卒業。1999 年 Stanford 大学大学院教育研究科修了、1999 年スリランカ Lanka Jathika Sarvodaya Shramadana Sangamaya (Assistant to Executive Director)、2000 年財団法人日本環境財団ソーシャルデザイン研究所職員、2002 年中央大学総合政策学部客員講師、2003 年中央大学総合政策学部特任講師、2007 年早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター客員講師（常勤）→2008～10 年は客員講師（非常勤）、10～13 年は客員准教授(非常勤)、2008 年大阪大学グローバルコラボレーションセンター特任助教、2009 年福岡女子大学大学改革推進室准教授、2010 年福岡女子大学国際文理学部准教授。Master of Arts in Education (International Comparative Education), Stanford University School of Education。研究テーマは「大学教育における体験的な学習手法の開発と評価指標研究、サービスラーニング（社会参加型学習）、地域と大学の連携、キャリア教育」。

徳 重 剛（鹿児島ユナイテッド FC 代表取締役／公認会計士  
・税理士）

鹿児島市出身。鹿児島県立鶴丸高等学校、上智大学卒業。鹿児島ユナイテッド FC クラブ代表、FC KAGOSHIMA 代表取締役。2010 年 FC 鹿児島を設立。2014 年よりヴォルカ鹿児島と統合して鹿児島ユナイテッド FC として活動。現在 J3 にて奮闘中。公認会計士、税理士。

梅 村 光 久（学校法人三重高等学校 理事長）

## 2 教育課程部会

社会全体が、少子高齢化、グローバル化、AIの進展やロボットの社会進出などによって大きく変化していく中で、教育の多様性はより重要となっている。このような状況を視野に入れ、文部科学省は高大接続改革を踏まえて、2020年度からの大学入試改革や次期学習指導要領改訂に向けた教育課程の具体的な指針を示した。

私立学校は建学の精神に基づき、独自の校風の下で多くの優れた人材を世に送り出してきたが、新たな時代を生きる生徒たちの可能性を引き出すためにも、私学ならではのカリキュラムの実現と魅力ある学校づくりに取り組んでいくことが強く求められている。

当部会では、高等学校学習指導要領改訂と大学入学共通テストの解説・動向を文部科学省担当官から伺う。さらに、新学習指導要領ではアクティブ・ラーニングの視点での授業評価や新たな観点別評価も求められることから、資質・能力育成のための評価について和歌山大学教育学部の二宮衆一准教授に講演を依頼した。また、特色ある教育課程の構築に資するべく、鹿児島、長崎、東京の私立中学高等学校による実践発表で、ICT活用やアクティブ・ラーニングなど先進的な取り組みを紹介する。

1 研究目標 変化する時代に対応した私学教育の創造

2 募集人員 120名

3 日 程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16
	15	30						35
10月26日 (金)	開 会 式	講 演 Ⅰ	講 演 Ⅱ	昼 食	実 践 発 表 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ			閉 会 式

4 内 容

### 講演Ⅰ

演 題 「高等学校学習指導要領改訂についての動向・解説」(仮)

講 師 文 部 科 学 省 担 当 官

### 講演Ⅱ

演 題 「アクティブ・ラーニングを支え、促す評価のあり方」

講 師 国 立 大 学 法 人 和 歌 山 大 学 教 育 学 部 准 教 授 二 宮 衆 一

### 実践発表Ⅰ

テーマ 「ICT活用推進を軸にした学校改革の実践」

発表者 長崎南山中学高等学校 教諭 中島 寛

### 実践発表Ⅱ

テーマ 「PA（プロジェクトアドベンチャー）とDE（ドラマエデュケーション）  
—新しい人間力育成の為の体験学習—

発表者 海城中学高等学校 校長特別補佐 中田 大成

### 実践発表Ⅲ

テーマ 「個と集団の学びを深めるアクティブ・ラーニングの実践」  
—大学入試改革をふまえた中学英語の取り組み—

発表者 鹿児島純心女子中学高等学校 教諭 園元 恭子

## 5 講師・発表者（順不同）

文部科学省担当官

二宮 衆一（和歌山大学教育学部 准教授）

日本やイギリスの教育をフィールドとして、教育方法やカリキュラムの研究を行っている。近年は、特に「学習のための評価」と呼ばれる形成的評価の研究に力を注いでいる。

最近の著書としては、『グローバル化時代の教育評価改革』（日本標準）『新しい教育評価入門』（有斐閣）などがある。

中島 寛（長崎南山中学高等学校 教諭）

中田 大成（海城中学高等学校 校長特別補佐）

園元 恭子（鹿児島純心女子中学高等学校 教諭）

### 3 法人管理事務運営部会

一億総活躍社会の実現に向け、日本の労働者全体の働き方を大きく変える「働き方改革」の一環として、文部科学大臣は昨年6月、中央教育審議会に「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」を諮問した。

その後、中教審が12月22日に提出した中間まとめを受け、文部科学省は同月26日、「学校における働き方改革に関する緊急対策」を公表。緊急対策は、学校法人等に対し、各学校における業務分担を見直し、外部人材や事務職員を積極的に活用することなどで、教員の長時間勤務を是正するよう強く求めた。

私立学校においては、部活動指導に伴う長時間勤務の常態化をはじめ、勤務管理において様々な課題が顕在化している。今回は、法改正が相次ぐ育児休業・介護休業など両立支援制度を利用する教職員の増加を踏まえ、規定の整備と具体的事例への対処を考える。

また、グループワークにおいてSWOT分析を用い、参加者各学校における法人管理事務運営組織の現状について理解・把握したうえで、よりよい運営組織を考える演習を行う。この演習をきっかけに参加者が各法人の職務・立場において、それぞれの組織がさらに向上するよう考え実践することで、今後の経営方針等の指針の一助となれば幸いである。

「生きる力・人間力」を持つ将来を担う子どもたちを育むため、私立学校だからこそできる教育がある。そのような教育を支える法人管理事務運営組織の活性化を図り、新時代に向けた人材育成の場としたい。

1 研究目標 新時代に向けた人材育成～法人管理事務運営組織の活性化～

2 募集人員 80名

3 日 程

時間 月日	9		10		11	12	13	14	15		16	
		15		30						30		
10月26日 (金)	開 会 式	講演Ⅰ			講演Ⅱ		昼食 ・ 情報交換会	講演 Ⅲ	グループ ワーク	グルー プ発表	閉 会 式	

4 内 容

#### 講演Ⅰ

演 題 「働きやすい職場づくりに向けた取り組み  
～城山観光の女性活躍と働き方改革～」

城山観光株式会社 常務取締役 玉川 恵

講 師 城山観光株式会社 人事部 グループ 井手 智美  
女性活躍推進グループ リーダー

#### 講演Ⅱ

演 題 「私立学校における働き方改革  
～法改正が相次ぐ育児・介護との両立支援を切り口に～」

講 師 横浜第一社会保険労務士事務所 代 表 田 中 崇 司

### 講演Ⅲ・グループワーク

演 題 薩摩の郷中教育に学ぶ／SWOT分析による現状の課題発見と解決策  
SWOT分析（グループワーク）

講 師 株式会社創造経営研究所 代表取締役社長 宇 都 幸 雄  
株式会社創造経営研究所 代表取締役副社長 宇 都 泰 平

#### ※SWOT分析とは

経営戦略の立案を支援するため、企業の外部環境と内部環境を分析するフレームワークのこと。企業内部の強み（Strengths）と弱み（Weaknesses）、企業を取り巻く環境における機会（Opportunities）と脅威（Threats）を記述することにより、戦略の構築及び評価を行うフレームワークである。（野村総合研究所 HP より）

#### 5 講師（順不同）

玉 川 恵（城山観光株式会社 常務取締役）

井 手 智 美（城山観光株式会社人事部女性活躍推進グループ グループリーダー）

玉 川 恵

鹿児島市出身。公認会計士。監査法人や外資系企業勤務を経て 2003 年帰郷。丸屋本社代表取締役を 10 年務めた後、2016 年城山観光ならびに日本特殊陶業社外取締役、2017 年より現職。同年よりソラシドエア社外取締役、鹿児島経済同友会副代表幹事、鹿児島市の女性活躍アドバイザー。

井 手 智 美

平成 5 年 城山観光株式会社入社。ホテルでの勤務を経て、平成 7 年に人事部へ異動。平成 29 年 2 月に人事部に新設された「女性活躍推進グループ」のグループリーダーに就任。

田 中 崇 司（横浜第一社会保険労務士事務所 代表）

神奈川県社会保険労務士会・集団労使紛争対策部会に所属。

昭和 47 年生まれ。東京大学文学部卒業（労働社会学ゼミに所属）。TBS テレビ報道局記者（旧文部省や旧労働省を専門に担当）、朝日新聞記者などを経て、社会保険労務士を開業。教育と労働の関係法令、両方に詳しい社労士として、幼稚園から大学まで多くの私立学校に関する、就業規則の改定、労務問題の相談、労働基準監督署の臨検対応に携わっている。社労士業の傍ら、平成 25 年度から 2 年間、神奈川労働局の非常勤職員として労基署の窓口業務にも従事。行政官の経験から得た知識も踏まえ、全国で私立学校の理事長・校長・事務長・事務担当者に向けた講演を多数行っている。

宇 都 幸 雄（株式会社創造経営研究所 代表取締役社長）

宇 都 泰 平（株式会社創造経営研究所 代表取締役副社長）

宇 都 幸 雄

國學院大學大学院修士課程修了、鹿児島国際大学大学院修士課程修了、産能大学事業本部講師、MBC 学園産業教育部取締役部長等を経て、株式会社創造経営研究所を設立。鹿児島県の企業を中心に自治体・各種団体等の人材育成に貢献。鹿児島県社会福祉士会理事、その他団体役員・会社顧問・会社役員を兼務。著書：リーダーⅪ・Ⅱ＜知的財産の技術研究会＞

宇 都 泰 平

専修大学法学部法律学科卒。鹿児島信用金庫、MBC 開発を経て株式会社創造経営研究所副社長。かしん経営大学講師、鹿児島信用金庫青年会 KYC 会役員幹事、龍桜高等学校外部講師。株式会社タウンマネジメント取締役。

## 4 進路指導部会

小・中・高校の中で、一番社会に近いところにあるのが高校である。国内外を問わず、急速に変化・展開していく社会環境の中で、常に前向きに取り組む姿勢を持ち、社会に貢献できる人材を育てることが、高校教育の役割である。

ただ、現在の高校生については、実体験の不足や家庭や地域における異年齢とのふれあいの少なさが指摘されている。

当部会では、これからの時代を担う生徒たちを育てるためのキャリア教育のあり方や、学校教育が核となりながらも社会全体で育てていく進路指導のあり方を、基調講演や事例発表をもとに考えていきたい。

- 1 研究目標 進路実現に向けて一人一人が自ら伸びる進路指導の実践
- 2 募集人員 80名
- 3 日 程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16
	15	45				30	45	
10月26日 (金)	開 会 式	基調講演	事例発表 I	昼 食	事例発表 II	事例発表 III	閉 会 式	

### 4 内 容

#### 基調講演

演 題 「教育改革を見据えた新たな学びの展望  
～20年後の社会を生き抜くために、生徒に育みたい資質・能力とは?～」

講 師 株式会社リクルートマーケティングパートナーズ 編集長 山下 真 司  
進学総研「キャリアガイダンス」

#### 事例発表 I

テーマ 「変化する社会と『つながり』、人と『対話する』キャリア教育を目指して」

発表者 鹿児島純心女子中学高等学校 教 諭 末 吉 勝 也

#### 事例発表 II

テーマ 「別学だからできる！ 男女の特性を踏まえた女子のキャリア教育」

発表者 國學院大學久我山中学高等学校 副 校 長 國 清 英 明

### 事例発表Ⅲ

テーマ 「地域と共に進めるキャリア教育の実践」

発表者 樟 南 高 等 学 校 教 諭 松 寄 健

#### 5 講師・発表者（順不同）

山 下 真 司（株式会社リクルートマーケティングパートナーズ  
進学総研「キャリアガイダンス」 編集長）

1967年大阪府生まれ。1990年株式会社リクルート入社。『就職ジャーナル』編集企画、「リクルートナビ（現・リクナビ）」編集長、人材採用ソリューション営業、「リクルート進学ネット（現・スタディサプリ進路）」ならび「リクルート進学ブック（現・スタディサプリ進路 進学事典）」編集長、メディアプロデュース部部長、事業企画室長、進路サポート部部長などを経て、2013年10月より「キャリアガイダンス」編集長。

沖縄県教育委員会・平成28年度／平成29年度「キャリア教育支援事業」評価検証委員。立命館宇治中学高等学校「2014年度／2015年度 CSL推進委員」《リクルート進学総研HPより》

末 吉 勝 也（鹿児島純心女子中学高等学校 教諭）

國 清 英 明（國學院大學久我山中学高等学校 副校長）

松 寄 健（樟南高等学校 教諭）

## 5 生徒指導部会

生徒指導上の問題は複雑多様化している。教師として未然に防止する知識や指導力を高めるには、生徒と関わる時間を意識するとともに、ネット問題と不登校のよ  
うに絡み合う事象についての危機対応策を積極的に講じる必要がある。

当部会では、現実的で実践的な指導力向上を第一義的目標とする。

1 研究目標 多様化する教育環境に即した生徒指導

2 募集人員 80名

3 日 程

時間	9	10	11	12	13	14	15	16
月日	9 15	10 45	11 45	12 12	13 13	14 30	15 45	16 45
10月26日 (金)	開 会 式	講 演 Ⅰ	講 演 Ⅱ	昼 食	事 例 発 表 Ⅰ	事 例 発 表 Ⅱ	閉 会 式	

4 内 容

### 講演Ⅰ

演 題 「『指導』の前にあるべき『承認』」  
～年間生徒指導件数 300 件からの復活～

講 師 創 成 館 高 等 学 校 理 事 長 ・ 校 長 奥 田 修 史

### 講演Ⅱ

演 題 「情報モラル教育の指導のあり方と指導者研修の充実」

講 師 NPO 法人ネットポリス鹿児島 理 事 長 戸 高 成 人

### 事例発表Ⅰ

テーマ 「生徒・保護者に寄り添う生徒指導  
～兼任スクールカウンセラーの実践から～」

発表者 武南中学高等学校 教 諭 吉 田 隆 江  
日本カウンセラー協会 上級教育カウンセラー

### 事例発表Ⅱ

演 題 「子ども支援からみる生徒指導」

発表者 学校法人原田学園ことばの支援センター 臨 床 心 理 士 山 本 直 彦  
スクールカウンセラー

5 講師・発表者（順不同）

奥田修史（創成館高等学校 理事長・校長）

長崎県の中学校を卒業後、福岡県の高校へ進学。その後アメリカへ留学し、ハワイ州立大学を卒業。帰国後、祖父の代から続く学校法人奥田学園に就職。32歳で理事長、34歳で創成館高等学校の校長に就任。

「偏差値ナシ」まで落ち込み、経営破綻寸前の学校をわずか7年で立て直す事に成功。「九州大学」をはじめ有名大学への進学実績を伸ばし、部活動においても野球部が甲子園への常連校へ成長。今や、一次入試倍率4.7倍の人気校へと変貌を遂げた。その経営手腕は、各方面より高く評価されており、民間の経営者を含め、多くの関係者が来校している。

戸高成人（NPO法人ネットポリス鹿児島 理事長）

2006年から独自にサイバー犯罪やネットいじめの調査研究を開始。2008年少年警察ボランティア研修会で少年補導員への少年を取り巻くネット社会の実態の周知を提唱。2010年少年補導員・青少年育成指導員・SE・PG等のメンバーを取りまとめて任意団体WEBパトロール隊ネットポリス鹿児島を設立し、サイバー犯罪の周知講演や被害者支援事業を開始すると共に、ネットいじめ対策アドバイザーとして活動を展開。

吉田隆江（武南中学高等学校 教諭／日本カウンセラー協会上級教育カウンセラー）

山本直彦（学校法人原田学園ことばの支援センター 臨床心理士・スクールカウンセラー）

## 6 国際教育部会

現在、鹿児島をはじめ、日本各地で多くの海外出身者やその家族が活躍している。「2020年までに留学生の受け入れ30万人」計画もある。それに伴って就労資格を有する外国人も増加していくことになる。このような情勢を踏まえて、海外に行く国際化はもちろんのこと、国内の、今いる場所での国際教育をどう進めればよいのか、その課題と可能性を考えていく。

一方、国連は2015年9月の総会で「持続可能な開発目標」を採択し、2030年までの国際目標を設定している。次期学習指導要領においても、自立した主体としてグローバル化に対応し、持続可能な社会の形成に参画する力の育成が求められ、そのための内容が教科・科目を横断して多面的に組み込まれている。

このような局面での国際教育のあり方について研究・討議していきたい。

1 研究目標 「Think Globally, Act Locally」を目指して

2 募集人員 80名

3 日 程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16
	15	30						45
10月26日 (金)	開 会 式	講演Ⅰ	講演Ⅱ	昼食	研究発表 Ⅰ	研究発表 Ⅱ	全 体 会	閉 会 式

4 内 容

### 講演Ⅰ

演 題 「次期学習指導要領で求められる“グローバル・マインド”の育成  
—今から何を準備・実践すべきか」

講 師 敬愛大学 英語教育開発センター長  
敬愛大学国際学部国際学科 教 授 向 後 秀 明  
前文部科学省初等中等教育局教育課程課及び国際教育課 教科調査官

### 講演Ⅱ

演 題 「持続可能な社会の担い手を育む教育の力」

講 師 公益財団法人ユニセフ協会学校事業部 山 口 鮎 美

### 研究発表Ⅰ

テーマ 「国際理解を主題としたプロジェクト型学習の実践」

発表者 大同大学大同高等学校 教 諭 伊 藤 佳 貴

## 研究発表Ⅱ

テーマ 「地域社会から学ぶ実践的国際理解教育」

発表者 鹿児島育英館中学高等学校 教諭 吉田 美和子

## 全体会

テーマ 「『Think Globally, Act Locally』を目指して」

参加者と発表者及び運営委員による意見交換会・研究協議を行います。

### 5 講師・発表者（順不同）

向 後 秀 明（敬愛大学 英語教育開発センター長／  
国際学部国際学科 教授）

1986年4月から2008年3月まで、千葉県の公立高等学校3校で教諭。2008年4月から2010年3月まで、千葉県教育庁教育振興部指導課指導主事。その後、2010年4月から2017年3月まで、文部科学省初等中等教育局教育課程課・国際教育課教科調査官、国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官として、主に初等中等教育の外国語教育や大学入学者選抜における英語入試4技能化等を担当。また、現行学習指導要領の普及や評価関連資料の作成、次期学習指導要領の策定に従事した。2017年4月より現職。2007年に「パーマー賞」（一般財団法人語学教育研究所）受賞。

山 口 鮎 美（公益財団法人ユニセフ協会学校事業部）

愛知県立大学卒業後、地元の公立中学校で英語教員として勤務。「一度しかない人生。年を取ってから、夢にチャレンジしなかったことを後悔したくない。」という思いから、子どもの頃からの夢だった国連などの国際協力機関で活躍する目標を叶えるため、大学院進学を決意。2015年にInternational University of Japanに入学、国際関係学修士を取得。現在、（公財）日本ユニセフ協会 学校事業部に勤務し、ユニセフの活動や、世界の子どもたちの現状を、日本の子どもたちに知ってもらう広報活動を行っている。

伊 藤 佳 貴（大同大学大同高等学校 教諭）

吉 田 美和子（鹿児島育英館中学高等学校 教諭）

# 運営委員・専門委員・客員研究員一覧 (順不同)

## 全体集会

### ●運営委員・指導員

委員長 池田 由 實 池田中学高等学校 理事長・校長	小瀬戸 閣 池田中学高等学校 教諭
	上 江 達 博 池田中学高等学校 教諭
副委員長 西 美 継 鳳凰高等学校 校長	市 成 繭 子 鳳凰高等学校 助教諭(看護)
	前 田 悠 鹿屋中央高等学校 補佐
常 盤 浩 池田中学高等学校 教頭	徳 田 猛 学校法人川島学園 事務局次長
笹 山 茂 行 鳳凰高等学校 教頭	正 村 安佳梨 学校法人鹿児島学園 職員
吉 満 豊 鹿屋中央高等学校 教頭	

## 1 私学経営部会

### ●運営委員・指導員

委員長 原 田 賢 幸 学校法人原田学園 理事長	枝 松 伸 夫 鹿児島情報高等学校 事務長
	久 永 道 夫 鹿児島情報高等学校 教頭
副委員長 新 納 武 彦 鹿児島情報高等学校 校長	川 口 良 隆 鹿児島情報高等学校 教務主任
	高 橋 綾 子 出水中央高等学校 教諭
栗毛野 信 一 鹿児島情報高等学校 副校長	今 村 慎 吾 出水中央高等学校 教諭
波 留 淳 一 出水中央高等学校 教頭	坂 元 佑 佳 出水中央高等学校 教諭

### ●専門委員・客員研究員・指導員

委員長 長 塚 篤 夫 順天中学高等学校 校長	摺 河 祐 彦 兵庫県播磨高等学校 理事長・校長
	新 田 光之助 筑陽学園中学高等学校 理事長・高校長
副委員長 鈴 木 康 之 水戸女子高等学校 理事長・校長	客員研究員 野 原 明 文化学園大学杉並中学高等学校 名誉校長
實 吉 幹 夫 東京女子学園中学高等学校 理事長・校長	客員研究員 真 城 義 磨 学校法人真宗大谷学園 専務理事
木 内 秀 樹 東京成徳大学中学高等学校 理事長・校長	
梅 村 光 久 学校法人三重高等学校 理事長	

## 2 教育課程部会

### ●運営委員・指導員

委員長 徳 丸 喜代志 鹿児島高等学校 校長	柳 浩 文 鹿児島修学館中学高等学校 教頭
	藏 原 これあき 大口明光学園中学高等学校 総務部長
副委員長 内 山 恵 一 鹿児島修学館中学高等学校 校長	佐 澤 雅 祥 鹿児島高等学校 教頭
	新 留 奈津子 鹿児島高等学校 教諭
宮 原 景 信 大口明光学園中学高等学校 校長	中 島 亮 鹿児島修学館中学高等学校 教諭
須 田 勝 広 鹿児島高等学校 教頭	徳 田 ゆ か 鹿児島修学館中学高等学校 教諭

### ●専門委員・客員研究員・指導員

委員長 清 水 哲 雄 学校法人鷗友学園 理事長	客員研究員 助 川 幸 彦 学校法人村田学園 前副理事長
鈴木 弘 香蘭女学校中高等科 校長	客員研究員 山 本 与志春 学校法人青山学院 常務理事
北 村 聡 京都外大西高等学校 校長	
大多和 聡 宏 開星中学高等学校 理事長・校長	

### 3 法人管理事務運営部会

#### ●運営委員・指導員

委員長 正村 幸雄 学校法人鹿児島学園 理事長	大山 英知 龍桜高等学校 事務長
	紫尾田 一徳 鹿児島第一中学高等学校 事務長
副委員長 肥田 正和 龍桜高等学校 校長	正村 幸太郎 学校法人鹿児島学園 広報企画室長
	濱崎 恵里 龍桜高等学校 司書
仮屋 隆 鹿児島第一高等学校 教頭	川崎 智之 鹿児島第一中学高等学校 教諭
本多 学 学校法人鹿児島学園 事務局長	中山 里恵 鹿児島第一中学高等学校 事務

#### ●専門委員・客員研究員・指導員

委員長 工藤 誠一 聖光学院中学高等学校 理事長・校長	川島 英和 学校法人川島学園 理事長
野尻 富太郎 学校法人芝学園 常務理事・事務局長	客員研究員 正村 幸雄 学校法人鹿児島学園 理事長
服部 泰啓 学校法人信愛学園 理事長	

### 4 進路指導部会

#### ●運営委員・指導員

委員長 時任 保彦 樟南高等学校 理事長・校長	池田 圭介 樟南高等学校 教諭
	淵上 玲名 樟南高等学校 教諭
副委員長 久松 久美子 鹿児島純心女子中学高等学校 校長	黒田 かおり 樟南高等学校 教諭
	末吉 勝也 鹿児島純心女子中学高等学校 教諭
山崎 隆志 樟南高等学校 教頭	大野 友美 鹿児島純心女子中学高等学校 教諭
前田 善文 鹿児島純心女子中学高等学校 教頭	岩崎 信幸 鹿児島純心女子中学高等学校 教諭

### 5 生徒指導部会

#### ●運営委員・指導員

委員長 中釜 一喜 鹿児島実業高等学校 校長	前屋 寛 れいめい中学高等学校 教頭
	西窪 朋志 尚志館高等学校 教頭
副委員長 徳留 秀樹 れいめい中学高等学校 校長	中島 健一郎 鹿児島実業高等学校 教諭
	比嘉 良志乃 鹿児島実業高等学校 教諭
井手元 隆一 尚志館高等学校 校長	久保 真理 れいめい中学高等学校 教諭
中野 正一 鹿児島実業高等学校 教頭	田畑 博志 尚志館高等学校 教諭

### 6 国際教育部会

#### ●運営委員・指導員

委員長 宮元 一頼 鹿児島育英館中学高等学校 校長	丸山 晃 ラ・サール中学高等学校 教諭
	諸富 浩一 ラ・サール中学高等学校 教諭
副委員長 谷口 哲生 ラ・サール中学高等学校 副校長	吉田 美和子 鹿児島育英館中学高等学校 教諭
	飛松 浩明 鹿児島育英館中学高等学校 教諭
宮崎 利広 ラ・サール中学高等学校 教頭	前 菜央子 鹿児島城西高等学校 教諭
山元 典明 鹿児島育英館中学高等学校 教頭	米田 和紀 鹿児島城西高等学校 教諭

## 会場（城山ホテル鹿児島）のご案内



〒890-8586 鹿児島県鹿児島市新照院町 41 番 1 号 TEL 099-224-2211(代表) / FAX 099-224-2222

※鹿児島中央駅西口及び中央ターミナルビル（鹿児島中央駅東口）よりシャトルバスが運行しています（無料）。〔30分おきに運行しておりますが、全国集会当日は時間帯により、乗車できない場合や予定所要時間（約35分）が遅れる場合がありますのでご了承下さい。

※タクシーご利用の場合は、所要時間約10分、料金1,000円程度です。

※鹿児島空港から鹿児島中央駅（中央ターミナル）までは「鹿児島市内行バス」をご利用下さい。（約55分）

# 城山ホテル鹿児島 シャトルバス時刻表

年中無休・料金無料

ホテル発 (ホルト前)	ホテル発 (フロント)	途中停留所 ・照国通 ※降車のみ	鹿児島中央駅 (西口)	中央ターミナルビル 空港リムジン・ 高速バス乗継 (鹿児島中央駅向い)	途中停留所 ・天文館 ・朝日通り	ホテル着 (フロント)
6:20	6:25	⇒	6:50	7:00	⇒	7:25
6:50	6:55	⇒	7:20	7:30	⇒	7:55
7:20	7:25	⇒	7:50	8:00	⇒	8:25
7:50	7:55	⇒	8:20	8:30	⇒	8:55
8:20	8:25	⇒	8:50	9:00	⇒	9:25
8:50	8:55	⇒	9:20	9:30	⇒	9:55
9:20	9:25	⇒	9:50	10:00	⇒	10:25
9:50	9:55	⇒	10:20	10:30	⇒	10:55
10:20	10:25	⇒	10:50	11:00	⇒	11:25
10:50	10:55	⇒	11:20	11:30	⇒	11:55
11:20	11:25	⇒	11:50	12:00	⇒	12:25
11:50	11:55	⇒	12:20	12:30	⇒	12:55
12:20	12:25	⇒	12:50	13:00	⇒	13:25
12:50	12:55	⇒	13:20	13:30	⇒	13:55
13:20	13:25	⇒	13:50	14:00	⇒	14:25
13:50	13:55	⇒	14:20	14:30	⇒	14:55
14:20	14:25	⇒	14:50	15:00	⇒	15:25
14:50	14:55	⇒	15:20	15:30	⇒	15:55
15:20	15:25	⇒	15:50	16:00	⇒	16:25
15:50	15:55	⇒	16:20	16:30	⇒	16:55
16:20	16:25	⇒	16:50	17:00	⇒	17:25
16:50	16:55	⇒	17:20	17:30	⇒	17:55
17:20	17:25	⇒	17:50	18:00	⇒	18:25
17:50	17:55	⇒	18:20	18:30	⇒	18:55
18:20	18:25	⇒	18:50	19:00	⇒	19:25
18:50	18:55	⇒	19:20	19:30	⇒	19:55
19:20	19:25	⇒	19:50	20:00	⇒	20:25
19:50	19:55	⇒	20:20	20:30	⇒	20:55
20:20	20:25	⇒	20:50	21:00	⇒	21:25
20:50	20:55	⇒	21:20	21:30	⇒	21:55
21:20	21:25	⇒	21:50	22:00	⇒	22:25
21:50	21:55	⇒	22:20	22:30	⇒	22:55
22:20	22:25	⇒	22:50	23:00	⇒	23:25

\*道路状況により、定刻より多少の遅れが発生する場合があります。

\*乗車人数に限りがあるため、乗車できない場合があります

\*行事・イベントの交通規制による乗降場所が変更になる場合があります。

\*ホテル到着が場合によりホルト前・フロントの順になる場合があります。（\*大型バス使用時他）

\*途中乗車からの途中降車はできません。（貸切バス運行ルール上違反行為となります。）

## 参加(大会・教育懇談会)申込みと参加費の納入について

### 大会参加申込みについて

参加希望者は、別紙「全国私学教育研究集会鹿児島大会参加申込書」に必要事項を記入し、下記送付先に FAX にて 10 月 5 日(金)【必着】までにお送り下さい。

注①：2 日間のご参加を原則としておりますが、やむを得ず全体集会のみに参加する場合は、「全体集会のみ」に○印を記入して下さい。(大会参加費は変わりません。)

注②：部会によっては、募集定員を超えた場合は締め切らせていただく場合がございますので、希望する部会は必ず第 2 希望まで○印を記入して下さい。

### 【大会参加費の納入について】

(1)大会参加費は、お一人 **15,000円** です。(10月26日の昼食費が含まれます。)

(2)申込み受付後 2 週間以内に「関係書類送付先」の方に参加者全員分の参加確認証と併せて請求書・払込票をお送りいたします。受付内容と費用をご確認の上、ご送金下さい。大会参加費は指定のコンビニエンスストアでお支払いいただけます。(振込み手数料は無料です。)

### 教育懇談会参加申込みについて (大会参加費には教育懇談会費は含まれておりません。)

教育懇談会への参加を希望する場合は「全国私学教育研究集会鹿児島大会参加申込書」の「教育懇談会」欄に「○」をご記入下さい。

### 【教育懇談会費の納入について】

(1)教育懇談会費は、お一人 **8,000円** です。

(2)大会参加確認証等をお送りする際、教育懇談会参加確認証をお送り致します。教育懇談会費は大会参加費と合算してまとめて 1 枚の請求書・払込票をお送り致します。(大会参加費と教育懇談会費を分けて請求を希望される場合は、その旨を参加申込書にご記入下さい。)

### 宿泊のお申込み (大会参加費には宿泊費は含まれておりません。)

「宿泊の申込みについてのご案内」(p.27~28)をお読みいただき、JTB ビジネスネットワーク 全国私学教育研究集会受付デスクにお申込み下さい。

### 【10月5日(金)締め切り】

### 参加申込み後のキャンセルについて (大会及び教育懇談会)

大会への参加申込み後の変更・キャンセルについては、必ず FAX にて下記にご連絡下さい。(FAX 送信後、こちらから確認の連絡がない場合は、電話にてご確認下さい。)

大会参加費・教育懇談会費のご返金・キャンセル料等は下記にて取扱いますのでご了承下さい。

10月18日(木)まで	事務手数料 1,000円を差し引いた参加費を返金。
10月19日(金)以降 及び 無断欠席	返金はできません。 ※大会資料等の発送をもって代えさせていただきます。 ※大会参加費・教育懇談会費の振込みをされていない場合でも、キャンセル料として全額分(15,000円・8,000円)を申し受けます。 ※天変地異や自然災害によるキャンセルの場合は、状況により対応いたしますので、ご相談下さい。

### 個人情報の取り扱いについて

当研究所では、参加者の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取り扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証及び大会参加のために必要な書類の送付、参加者名簿の作成、当研究所の研修会開催等情報の送付、また何らかの理由で大会の参加者に連絡する必要が生じた場合のみに利用いたします。

### ■ 参加申込書送付及びお問い合わせ先

一般財団法人日本私学教育研究所 「全国私学教育研究集会鹿児島大会 事務局」  
(担当：青木／石田／田淵)

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6 階

電話 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683

## 宿泊の申込みについてのご案内

この度は、「全国私学教育研究集会鹿児島大会」が鹿児島市にて開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

大会の開催にあたり、ご参加の皆様の宿泊の斡旋を株式会社 JTB 教育第一事業部にて取扱いをさせていただくことになりました。今大会の成功を祈念し、円滑な大会の運営業務のお手伝いをさせていただくことをお約束いたしまして、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 【1】宿泊のお申し込みについて

- ①下表の宿泊代金は一泊朝食付き税・サービス料込みの一人様の料金です。
- ②ツイン客室のご用意もございます。申込書に同室のお客様氏名をご記入下さい。
- ③ご希望ホテルが満室の際は、代案ホテルをご提示させていただきます。あらかじめ申込書には第2希望までのご記入をお願いいたします。また、予約が集中した際はご希望に添えない場合もあります。その際は代案をご提示いたしますので予めご承知おき下さい。また、禁煙・喫煙のご希望にも添えない場合もございます。（早期にお申込みをいただいた方から優先させていただきます）

利用ホテル名	部屋タイプ	料金（お一人様）	申込記号
<b>城山ホテル鹿児島</b> (旧城山観光ホテル) (研修会会場)	シングル	14,500円	A-1
	スタンダードツイン (1名利用)	22,000円	A-2
	スタンダードツイン (2名利用)	13,500円	A-3
	スタンダードダブル (1名利用)	22,000円	A-4
	スタンダードダブル (2名利用)	13,500円	A-5
	桜島ビュードツイン (1名利用)	32,000円	A-6
	桜島ビュードツイン (2名利用)	17,500円	A-7
<b>JR九州ホテル鹿児島</b> (JR鹿児島中央駅直結)	シングル	9,900円	B-1
	ツイン (1名利用)	15,120円	B-2
	ツイン (2名利用)	9,900円	B-3
<b>ソラリア西鉄ホテル鹿児島</b> (JR鹿児島中央駅より徒歩2分)	シングル	11,880円	C-1
	シングル	13,880円	C-2
	ツイン (1名利用)	12,960円	C-3
	ツイン (2名利用)	9,720円	C-4
<b>ホテルアービック鹿児島</b> (JR鹿児島中央駅より徒歩2分)	シングル	7,020円	D

B & Bパークホテル鹿児島 (JR 鹿児島中央駅より徒歩 5 分)	シングル	7, 0 2 0 円	E
鹿児島東急 R E I ホテル (JR 鹿児島中央駅より徒歩 5 分)	シングル	1 0, 8 0 0 円	F - 1
	ツイン (1 名利用)	1 4, 0 4 0 円	F - 2
	ツイン (2 名利用)	9, 1 8 0 円	F - 3
鹿児島ワシントンホテルプラザ (市電・天文館駅より徒歩 2 分)	シングル	7, 5 6 0 円	G
ホテル・レクストン鹿児島 (空港バス「天文館」より徒歩 5 分)	シングル	8, 1 0 0 円	H
リッチモンドホテル鹿児島金生町 (市電「朝日通」より徒歩 1 分)	シングル	1 7, 2 0 0 円	I
レム鹿児島 (市電・天文館駅より徒歩 1 分)	シングル	1 1, 8 0 0 円	J

## 【2】お申し込み方法について

- ① 宿泊のお申込みは、「教育懇談会・宿泊申込書」に必要事項・希望事項をご記入の上、平成 30 年 10 月 5 日(金)までに、JTB ビジネスネットワーク全国私学教育研究集会受付デスクまで FAX(03-5396-8140)にてお申込み下さい。
  - ② お申込みの FAX を受領後、書面、もしくはお電話にて予約可否の連絡をさせていただきます。
  - ③ 申込み締め切り後、10 月 9 日(火)から順次「参加確認証」・「請求書」を発送いたします。
- ※お申し込みの FAX を受領後 JTB からの連絡は、上記の可否回答以外にはいたしませんので予めご承知おき下さい。

## 【3】お支払い方法について

- ① 予約確認証・請求書が届き次第、お振込みにてお支払い下さい（振込み手数料はお客様にてご負担下さいますようお願い申し上げます。）
- ② 宿泊代金をホテルで直接精算することはご遠慮下さい。

## 【4】変更・取消しについて

- ① 必ず FAX (03-5396-8140) にてご連絡をお願いいたします。
- ② 取消料金は下記をご参照下さい。

宿 泊	取消日	7 日～3 日前	2 日～前日	当 日	無 連 絡
	取消料	30%	40%	50%	100%

## 【5】お申し込み・お問い合わせ先

### 【お申し込み・お問い合わせ先】

JTB ビジネスネットワーク全国私学教育研究集会受付デスク

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル 6F

TEL : 03-5396-8159 / FAX : 03-5396-8140

※営業時間：月～金 / 9:30～17:30 (土・日・祝日は休業)

# 平成 30 年度 全国私学教育研究集会鹿児島大会 参加申込書

申込み締切日：10月5日(金)

申込書 送付・ 送信先	一般財団法人日本私学教育研究所「全国私学教育研究集会鹿児島大会事務局」宛 TEL03-3222-1621 FAX：03-3222-1683 (FAX 送付状は不要です。) 郵便：〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷UNビル 6階
-------------------	--

平成30年 月 日

都道府県名		学校(法人)名
学校所在地	〒 (郵便番号は必ずご記入下さい。)	
	TEL	FAX
関係書類送付先	所属・職名	氏名

◆すべての参加者の参加確認証および参加費の請求書・払込票は一括して「関係書類送付先」宛にお送りします。  
(学校所在地欄に記載の住所にお送りします。) ※記入のない場合はNo.1に記載の参加者にお送りします。

日私 教研 記入欄	No.	ふりがな 氏名	(職名) 性別	参加希望部会		教育懇談会
				※希望する部会の第1・2希望をそれぞれ○で囲んで下さい。会場の収容人数等により第2希望になる場合がございますのでご了承下さい。		
	1		( ) 男・女	<b>第1希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	<b>第2希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	※参加(有料)を希望する場合は○を記入して下さい。
			( ) 男・女	<b>第1希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	<b>第2希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	
			( ) 男・女	<b>第1希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	<b>第2希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	
			( ) 男・女	<b>第1希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	<b>第2希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	
			( ) 男・女	<b>第1希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	<b>第2希望</b> <input type="checkbox"/> 私学経営 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 法人管理事務運営 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> 国際教育 <input type="checkbox"/> 全体集会のみ	

※参加者が6名以上の場合は、恐れ入りますが本用紙をコピーしてご使用下さい。なお、その際、上欄の学校名を各々に記載し、2枚目以降のNo.を6、7、…のように訂正して下さい。また、右欄 (No.) に1、2、…のように番号を記入して下さい。

No.

日私教研記入欄

切り取り線



平成30年度 全国私学教育研究会鹿児島大会 申込締切日：平成30年10月5日(金) 全国私学教育研究会受付デスク 宛  
 【 宿泊申込書 】 申込先：JTB ビジネスネットワーク FAX No.03-5396-8140  
 [ 新規 ・ 変更 ・ 取消 ] 申込書 (該当に○を付けて下さい。) FAX送信日 2018年 月 日

ふりがな	〒	ご担当者氏名
学校(法人)名	都 道 府 県	TEL: FAX:
請求書宛先	学校・その他 ( )	緊急連絡先 (当日) 電話番号
	送付・連絡先 ご住所	
	請求書送付先	

**宿 泊** ※宿泊関係確認書類は10月9日(火)から順次担当者様へ予約確認証・請求書等をお送りいたします。

No.	氏名 (ふりがな)	性別	禁煙・喫煙	宿 泊			同室希望者氏名 <small>※ツインルーム等1室2名以上の宿泊をご希望される方は同室の方の氏名をご記入下さい。</small>
				10/24(水)	10/25(木)	10/26(金)	
例	旅野 夢子 (たびの ゆめこ)	女	禁煙	第一希望 X	第二希望 A-1 D	第三希望 X	(氏名) なし (備考)
1	( )						
2	( )						
3	( )						
4	( )						
5	( )						
6	( )						
7	( )						
8	( )						

※申し込み受付の流れ 申し込み 入金 参加・宿泊予約確認証・請求書 受取 入金 大会受付 (当日)

※10/5まで 申し込み 入金 参加・宿泊予約確認証・請求書 受取 入金 大会受付 (当日)

※10/9から順次 参加・宿泊予約確認証・請求書 受取 入金 大会受付 (当日)

「それぞれの確認証」をご持参下さい

【受付・入力】

- ① ご記入漏れ・忘れにご注意下さい。宿泊申し込みに関しましては、必ず第2希望までご記入下さい。FAXを受け取った後に確認の電話をさせていただきます。
- ② 取消・変更の際は、この用紙に取消・変更箇所を記入して、FAXにてお送り下さい。
- ③ 代金振込みの際の控え(明細書)をもって、領収証の代わりとさせていただきます。
- ④ この宿泊申込書は、控えとして必ずお持ち下さい。
- ⑤ 8名様以上ご一緒にお申し込みの場合は、この用紙をコピーしてお使い下さい。
- ⑥ お預かりしました個人情報につきましては、当社の社内規定ならびに個人情報保護の法律に基づき、宿泊予約に必要な場合のみ利用いたします。

【JTB 記入欄】





表 左：西郷隆盛像（鹿児島市）  
右上：仙巖園から見る桜島（鹿児島市）  
右下：西郷どん 大河ドラマ館（鹿児島市）  
【開館期間：平成30年1月13日(土)～  
平成31年1月14日(月・祝)】  
裏 上：種子島宇宙センター（種子島）  
下：縄文杉 樹齢4000年以上（屋久島）

